

第二回 ICTドリームスクール懇談会

公教育における ICT の果たす役割

(株)こうゆう 花まる学習会

高濱 正伸

公教育におけるICTの果たす役割

1. 佐賀県武雄市 武雄花まる学園
2. 長野県青木小学校
3. 長野県北相木小学校

1. 佐賀県武雄市 武雄花まる学園

佐賀県武雄市 官民一体型学校の時間割イメージ

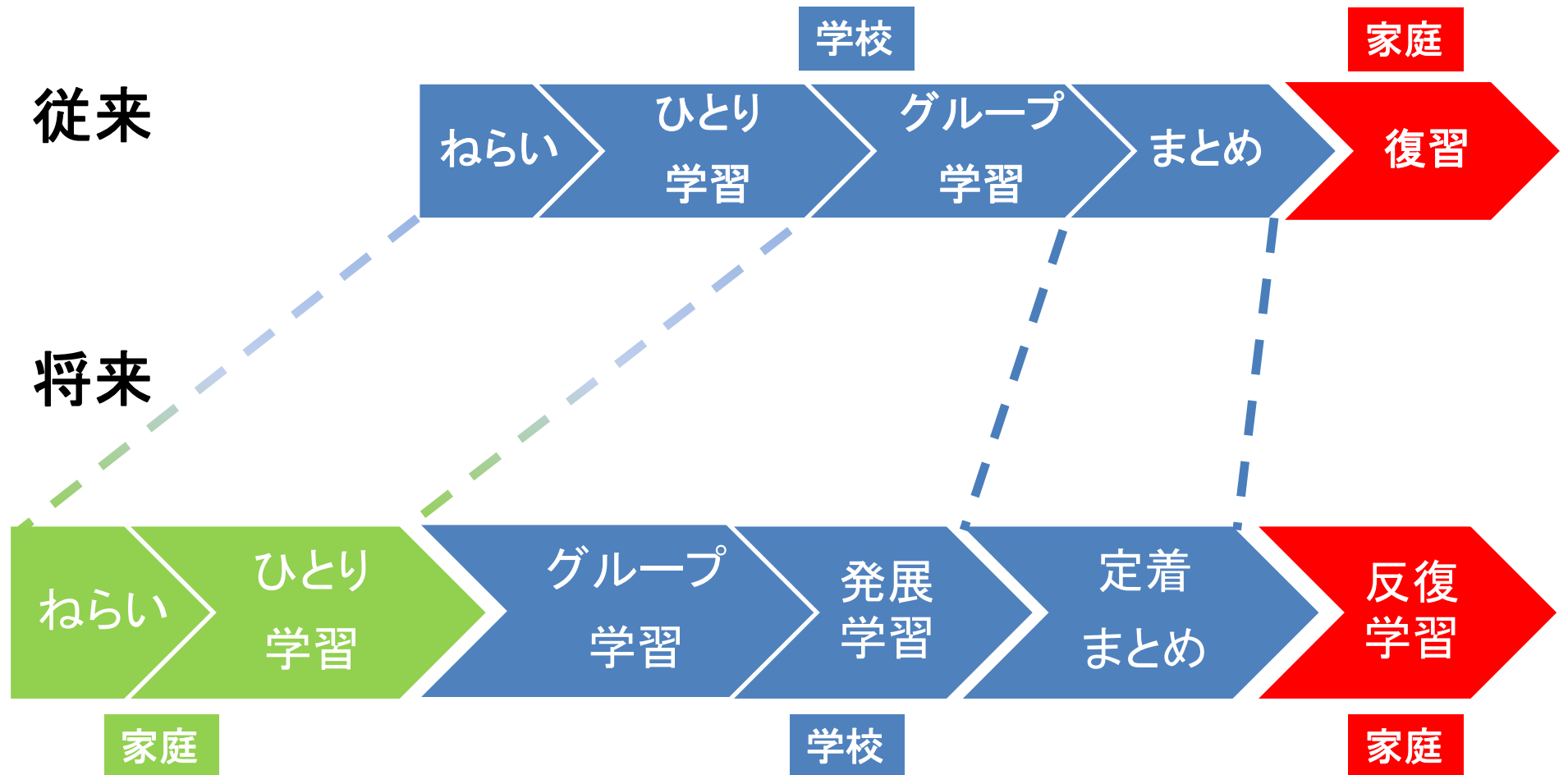
	月	火	水	木	金
朝学習	モジュール	モジュール	モジュール	モジュール	モジュール
1	国語	算数	体育	算数	理科
2	算数	国語	算数	外国語	国語
3	体育	理科	社会	体育	音楽
4	社会	理科	国語	社会	算数
昼					
5	なぞペー	社会	道徳	理科	青空授業
6	家庭科	委員会		家庭科	

ビデオ予習型／反転授業 を実施

 花まる学習会のメソッド を導入

構成員限り

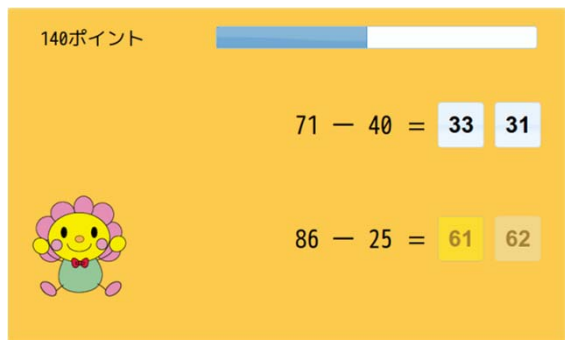
学習の将来像



2. 長野県青木小学校

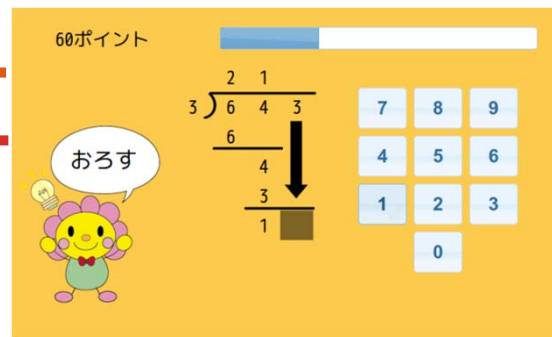
タブレット計算アプリ

長野県青木小学校で、2012年4月から、小学4年生～6年生を対象に、一日三分間程度の基礎計算ドリルをタブレットPCで行っています。



暗算と筆算

2つの出題形式



計算の式と2つの選択肢が画面の上から下へ流れていき、選択肢が画面から消えてしまう前に正しい方をタッチします。だれにでも取り組める計算から始まり、4問正解すごとに段階的に問題の難易度が上がるか、スピードが上がるかし、それぞれの計算の定着度に応じた学習を進めることができます。

筆算の手順通りに数値を選択していくことで、繰り上がり繰り下がりも含めた筆算の手順を身に付けます。子どもの手が止まった場合や、間違えた場合は、ヒントが画面に表示されます。取り組む正確さ、速さに合わせて問題の難易度が推移し、その子のレベルに合わせた学習を進めることができます。

子どものやる気を持続する仕組み



前の自分より伸びることが学習の本旨であることを子どもに伝えるべく、昨日の自分の成績よりも正解数が増えた3名に『昨日よりがんばったで賞』を与えています。他にも、「本日のトップ3」の表彰や、成果に応じてレベルアップ、バッジが与えられ、皆がモチベーションを保って取り組めるようになっております。



構成員限り

小学校に導入する なぞペー動画の学習形態

導入動画と解説動画の2種類を用いる。
実践の間、生徒が取り組むのは、公教育向けに再編集した
ペーパー（紙面）のなぞペー

なぞペー導入動画

- 目的：
これから解くなぞペーの解説
- シンプル、キャッチーななぞペーの導入を動画で行う
 - 説明のわかりやすさも意識するが、「子どもたちを惹きつけること」で子どもに印象を残す、やってみたいと思わせる。そのための「ドーン」「テックテック」等の擬音
 - 毎回の授業で、新しい種問題1題の導入を動画で行う

実践

なぞペー解説動画

- 目的：
導入動画に従って子どもが解いた問題の答え合わせ
- 導入動画の解法を確認する形式で(難問や別解のある問題を除く)
 - 解けた子でも動画を見たいと思わせるため、解説はテンポよくリズムカルに